

九電みらい財団の“デジタル”環境教育

～ VR を活用した環境教育 ～

- ★ 九電みらい財団は、大分県由布市にある九州電力(株)の社有林『くじゅう九電の森』や長崎県諫早市にある『いさはや九電みらいの森』、鹿児島県霧島市にある『きりしま九電みらいの森』で地球温暖化や森の役割を中心に、SDGsの視点も踏まえた環境教育を行っています。
- ★ 本プログラムは、学校にしながら森のお世話の1つの「間伐」を体験いただくことができるツールです（学校を訪問する出前授業形式で実施）。
- ★ VR(ヴァーチャルリアリティ)機器を活用した『講話』と『体験』により、季節や天候に左右にされることなく、臨場感あふれる環境教育をご提供します。

【1 時間目】：講師説明と動画等により、
『地球温暖化』や『森の役割』について学びます。

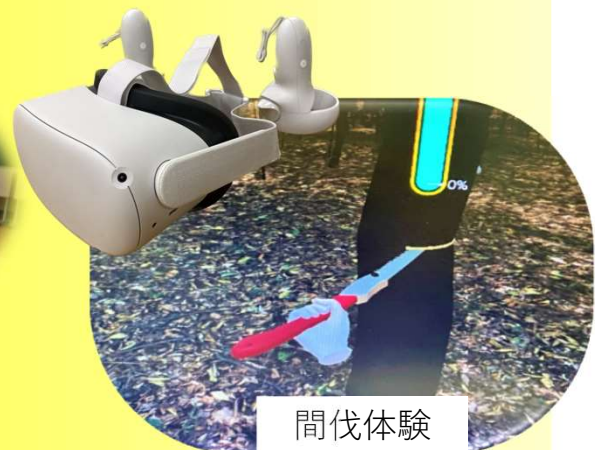
〔地球温暖化の仕組みや影響を学ぶ動画を視聴します。〕 〔森の役割を学ぶ動画を視聴します。〕

[教室に設置しているモニター等
を利用し、生徒全員で視聴]



【2 時間目】：VR機器による体験活動を通じて、1時間目の学習内容の理解を深めます。

- ・ 班毎(10名/班程度)にVR機器を設置し、間伐体験(ノコギリで伐採)を行います(着席して実施)。



授業の流れなど詳細は裏面をご覧ください！！



【基本的な授業の流れ】（個別に調整させていただきます）

授業内容は、小学4年生(理科)と5年生(社会)の学習指導要領を踏まえて作成しています。SDGsの視点を踏まえつつ、地球温暖化や森の役割(公益的機能)、林業の重要性について理解を深めていただける内容です。

～ 1 時間目（45分）～

- (1) オリエンテーション 授業内容の案内ほか
- (2) 地球温暖化を学ぼう 講師の説明と動画視聴
- (3) 森の役割を学ぼう 講師の説明と動画視聴
- (4) 森のお世話を学ぼう 間伐の必要性や方法について説明

～ 2 時間目（45分）～

- (5) VRで森を体験しよう（間伐体験）
- (6) 社会全体で取り組みが進んでいることを学ぼう！
・カーボンニュートラルの考え方や身近な地球温暖化対策について説明・動画視聴
- (7) 今日のまとめ

【募集について】

- (1) 参加対象 小学生4年生以上を推奨
- (2) 参加可能人数 35名程度／回（10名程度/班：計3班程度で実施）
※学級数によっては複数日に分けて実施するなど個別調整を行います
- (3) 実施時期 実施日は個別調整（実施にあたってはご希望に沿えない場合があります）
- (4) 費用 無料

【その他】

[通信環境・機材]

- ・本プログラムの実施には電子黒板やプロジェクター等動画を投影できる環境が必要です。

[事前準備]

- ・VR機器の使用に関して、事前に保護者の方々への周知・同意書の提出などについてご協力をお願いする予定です。

【お問い合わせ先】

九州電力グループ出前授業受付窓口[九電産業(株)]

TEL : 092-761-1748 FAX : 092-713-5316

メール : qdendemae@kyudensangyo.co.jp



公益財団法人

九電みらい財団

ずっと先まで、明るくしたい。